

CARMEN

カ ル メ ン

和光市民オペラ第9回公演 G.ビゼー作曲(日本語上演)

7/1

(土)

開場17:30
開演18:00

カルメン／高村清子
ドン・ホセ／山根亮太
エスカミーリオ／内田雅人
ミカエラ／木瀬志緒
フラスキータ／田中直子
メルセデス／菅沼詔子
ダンカイロ／藤巻希美彦
レメンダード／岡坂弘毅
ズニガ／丸山友也
モラレス／南 利明
ダンサー／衣笠純子

7/2

(日)

開場13:00
開演13:30

カルメン／錦織まりあ
ドン・ホセ／阿瀬見貴光
エスカミーリオ／水野賢司
ミカエラ／岡本実佳
フラスキータ／佃 美佳
メルセデス／竹谷知奈津
ダンカイロ／菅沼敬一
レメンダード／新屋良太
ズニガ／南 利明
モラレス／鈴木清雄
ダンサー／衣笠純子

指揮・演出／鳴海優一

合唱／和光市民オペラ 新座少年少女合唱団

ピアノ／吉田繭子 河野真有美

合唱指導／鳴海優一 舌間久美子

和光市民文化センター サンアゼリア 小ホール

全自由席 前売券 3,000円／当日券 3,500円

《チケット問合わせ》090-9397-3538 友田

CARMEN

カ ル メ ン

和光市民オペラ第9回公演 G.ビゼー作曲(日本語上演)



2006年 7月1日(土) 開場17:30 開演18:00
7月2日(日) 開場13:00 開演13:30

和光市民文化センター サンアゼリア 小ホール

ごあいさつ

「カルメン」(G.ビゼー作曲)と言えば、日本でも、よく上演され最も人気のあるオペラの一つです。

私達、和光市民オペラにとりまして、この「カルメン」は他のオペラ曲と違い特別なものです。と申しますのは、12年前、和光市民オペラが発足をして第一回目に上演された、記念すべき演目だからです。

本日は、原点を見直しつつも、さらに進化した「カルメン」を味わっていただければ幸いです。

和光市民オペラ会長 鈴木 清雄

本日は、オペラ「カルメン」の公演にご来場頂きまして、誠に有難うございます。

今回の演目「カルメン」は、オペラに馴染みの薄い方でも「一度は聞いたことのある曲」が満載の、日本でとても人気のある作品です。原語はフランス語ですが、本日は日本語上演という事で、字幕に追われることなく、十分にストーリーをお楽しみいただけたらと思います。

キャストは、今後活躍していくであろう若手の歌手を中心と致しました。そのフレッシュな歌声・演技と共に、彼らを支えるベテラン歌手、コーラス、ピアノ伴奏、そして多大なるご協力を頂いた新座少年少女合唱団の好演にもご期待下さい。あわせて演出、舞台美術、照明などもお楽しみ頂ければと存じます。

どうぞ「和光市民オペラ」の活気溢れる舞台をゆっくりご鑑賞頂き、楽しいひとときをお過ごし頂ければ幸いです。

指揮・演出／和光市民オペラ常任指導者 鳴海 優一

キャスト・スタッフ

Cast

1日(土)

高村 清子
山根 亮太
内田 雅人
木瀬 志緒
田中 直子
菅沼 詔子
藤巻 希美彦
岡坂 弘毅
丸山 友也
南 利明
衣笠 純子

カルメン
ドン・ホセ
エスカミーリオ
ミカエラ
フラスキータ
メルセデス
ダンカイロ
レメンダード
ズニガ
モラレス
ダンサー

2日(日)

錦織 まりあ
阿瀬見 貴光
水野 賢司
岡本 実佳
佃 美佳
竹谷 知奈津
菅沼 敬一
新屋 良太
南 利明
鈴木 清雄
衣笠 純子

指揮・演出・総監督／鳴海 優一

合唱／和光市民オペラ 新座少年少女合唱団
ピアノ／吉田繭子 河野真有美

Staff

副指揮／舌間 久美子
演出補佐／渥美 直久
練習ピアノ／松浦 さやか
舞台監督／早見 明
照明／小林 研一(アンビル)
美術／鳴海 優一
ヘアメイク／田中 尚美(イマアジュ)
表紙・チラシデザイン／長瀬 茜紗
協力／ザ・スタッフ、レンタルドレス マーガレット、アーツ
印刷／(株)三豊社印刷所
制作／和光市民オペラ第9回公演実行委員会
会長・鈴木 清雄
伊藤 姜子、菅沼 詔子、菅原 光美、竹谷 知奈津、友田路子

あらすじ

第一幕

セビリャの煙草工場前の広場。衛兵たちが広場を往来する人々を眺めていると、伍長のドン・ホセを訪ねて許婚の村娘ミカエラがやって来る。同じ伍長のモラレスはここで待つように言うが、ミカエラはまた後で来ると言って立ち去る。

兵隊たちの交代の時間になり、隊長のズニガや伍長ドン・ホセがやって来る。子供たちもはしゃいで行進する。やがて、煙草工場が昼休みの時間になり、煙草をくゆらせながら女たちが出て来る。男たちも集まり、カルメンが出て来るのを待っている。そこにカルメンが登場し、言い寄る男たちを相手にせず、自分に全く関心を示そうとしないホセに真っ赤な花を投げつけて走り去る。動揺を隠しきれずにその花を拾い上げるホセ。そこへミカエラがホセの故郷にいる母親の便りを伝えにやって来る。

煙草工場では女たちの喧嘩がはじまる。原因はカルメン。衛兵たちによって騒ぎはし止められ、カルメンは捕らえられてしまう。カルメンは、逃がしてくれたら町外れの酒場であなたを待っていてあげるとドン・ホセを誘惑する。その誘惑に勝てず、ホセは縄をゆるめ、カルメンを逃がしてしまう。

第二幕

セビリャ郊外のリーリャス・バスティアの酒場。踊り子が舞い踊る酒場では、カルメンが仲間のフラスキータやメルセデスたちと酒を飲み、賑やかにジプシーの歌を歌っている。客として来ていた竜騎兵の隊長ズニガが、カルメンを逃がした罪で牢に入っていたドン・ホセが釈放されたと告げる。

そこへ華やかな歓声につつまれ、花形闘牛士（エスパーダ）のエスカミーリオが登場。祝杯をあげ、皆の喝采を浴びる。エスカミーリオはカルメンを気に入った様子で帰って行く。客が去ると密輸業者のダンカイロとレメンダードがカルメンたちに次の仕事の話を持ち掛ける。フラスキータとメルセデスはそれに同意するが、ホセを待っているカルメンはそれに加わろうとしない。間もなく、釈放されたホセがカルメンに会いに来る。再会したふたり。カルメンは歓待するが、帰営ラッパを耳にしたホセは帰ろうとする。怒るカルメンに、ホセは枯れた花を取り出してカルメンへの熱き思いを語る。その花は、初めて会った時にカルメンが彼に投げたものだった。カルメンはホセにその気持ちが本当なら軍隊を脱走して密輸業者の仲間に入れと誘う。そこへ隊長のズニガが戻って来て、ホセに帰営を命じる。二人は喧嘩となり、ホセは逆上して剣を抜いてしまう。騒ぎを聞きつけて集まった密輸業者たちにズニガは取り押さえられる。ホセはもはやカルメン達の仲間に加わる以外にない。

第三幕

寂しい山中にあるジプシーの密輸業者たちの根城。ジプシー達が重い荷物を担いできて、休息する。カルメンの心はもうドン・ホセから離れていた。フラスキータとメルセデスはカルタ占いを始める。カルメンも未来を占うが、結果は何度やりなおしても「死」であった。不安に駆られるカルメン。ジプシー達が出かけ、ホセは見張りとしてひとりその場に残る。

ミカエラがホセを連れ戻す決意で訪ねて来るが、人影を見つけたホセが銃声を浴びせるので岩陰に身を隠す。現れたのはカルメンに会いに来たエスカミーリオで、恋仇のホセとエスカミーリオは決闘になる。エスカミーリオが刺されそうになった時、カルメン達が戻って二人を引き離す。エスカミーリオは皆を闘牛場へ招待して立ち去る。隠れていたのを見つげられたミカエラは、ホセの母親が病の床にあると告げ、故郷に帰るようにすすめる。ホセはカルメンに未練を残しながらも一旦下山することを決意する。

第四幕

セビリャの闘牛場前の広場。これから闘牛がはじまるというので、大勢の人たちが集まっている。闘牛士たちがやって来るとみな大歓声で迎える。人々の歓呼の中にエスカミーリオも登場する。カルメンも姿を見せる。カルメンとエスカミーリオは愛の言葉を交わす。観客たちが闘牛場に入ると、フラスキータとメルセデスが、ドン・ホセの姿を見かけたから気をつけるようにカルメンに忠告する。

一人残ったカルメンの前にやつれ果てた姿のドン・ホセが現れる。ホセはカルメンに、もう一度やり直そうと執拗に懇願するがカルメンはもう終わりだと冷たく突き放す。闘牛場からはエスカミーリオを讃える歓声が沸きあがる。「あいつを愛しているのか？」と問い詰めるホセ。「愛してるさ！死んだって！」とカルメン。そして、ホセからもらった指輪を投げつける。場内の歓声が高まる。カルメンは思わず場内のほうに走り寄る。ホセがそれを阻む。嫉妬に狂ったホセは、隠し持っていた短刀をカルメンの胸に突き立てる。

プロフィール

指揮・演出／鳴海 優一 *Yuichi Narumi*

東京声専音楽学校卒業。早瀬一洋、R.ニコローシ、M.マレンツィ、P.ヴェントゥーリ、B.ベッコの諸氏に師事。卒業後、東成学園公演「ミトリダーテ・エウパトーレ」のタイトルロール、「イル・カンパネッロ」のスピリディオーネをはじめ数多くのオペラ、宗教曲のソロで活躍。1996年、97年にはイタリア・オペラツアーにて、イタリア各地の劇場、野外劇場で「愛の妙薬」ネモリーノ、「蝶々夫人」ゴローに出演し、地元の新聞で好評を博した。また、同時期にスロヴェニア国立歌劇場にて「椿姫」ガストン、「リゴレット」ボルサのオーディションに合格し、出演を果たす。その後、日本オペラ協会に「那須興一」の義経でデビューを果たす。その他、「美女と野獣」にもソリストとして出演。藤原歌劇団には、2005年10月マカオ国際音楽祭参加公演「蝶々夫人」のゴローでデビュー。また2006年2月本公演において「蝶々夫人」のゴローで出演を果たす。同役は、2002年の日中国交正常化30周年記念、小澤征爾指揮「蝶々夫人」でも歌っている。その他、小澤征爾オペラプロジェクト公演「ジャンニ・スキッキ」、「スペインの時」、同年サイトウキネン・フェスティバル「ファルスタッフ」にカヴァーとして参加し、研鑽を積んでいる。小澤塾本公演「ラ・ボエーム」では、バルピニョールとして出演している。

現在、藤原歌劇団準団員。ジャパンO.N.O.ミュージックアカデミー講師。和光市民オペラ指揮・演出。

ピアノ（1日）／河野 真有美 *Mayumi Kono*

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業。これまでにピアノ独奏を鈴木実紗、港明美各氏に師事。またウィーン夏期セミナーに参加し、P.エフラー氏に師事。日本声楽家協会のコレペティートル講座を受講し、森島英子氏に師事。ピアノソロコンサート活動を続ける一方、声楽の伴奏やオペラの練習ピアニストとしての活動も行っている。

ピアノ（2日）／吉田 繭子 *Mayuko Yoshida*

東京音楽大学付属高校卒。同大学音楽学部ピアノ科卒。幼少より母の手ほどきを受けピアノを始める。これまでに伊藤和子、関根由喜江、アルフレッド・ポーンケ、ホルハ・ベッピ、アルベルト・ロサドの各氏に師事。第16回東京音楽大学埼玉支部新人演奏会に出演。スイスにて国際ピアノコースに参加し、演奏会に出演。またピアノソロだけでなく、ピアノデュオ・連弾の活動にも力を入れ、各種演奏会に出演。近年は声楽・オペラの伴奏ピアニストとしても活動中。現在、和光市民オペラを始め、他多数団体にて伴奏ピアニストを務める。

カルメン（1日）／高村 清子 *Seiko Takamura* メゾ・ソプラノ

静岡県出身。武蔵野音楽大学卒業。卒業演奏会、同大学オペラ「魔笛」童子Ⅲ役に出演。第4回レ・スプレントル音楽コンクール入選。第10回日本クラシックコンクール好演賞。（財）日本オペラ振興会第23期オペラ歌手育成部修了。「フィガロの結婚」マルチェリーナ・ケルビーノ、「偽の女庭師」ラミーロ、「蝶々夫人」スズキ（アンダー）等出演。本年8月に静岡交響楽団の定期演奏会ソリストとして出演予定。これまでに阿川浩美、菊地英美、E・オプラスツォワ、下原千恵子、W・ボレッリの諸氏に師事。静岡県演奏家協会会員。藤原歌劇団準団員。

カルメン（2日）／錦織 まりあ *Maria Nishikori* メゾ・ソプラノ

愛知県立芸術大学音楽学部声楽学科首席卒業、桑原賞受賞。同校主催卒業演奏会、読売新人演奏会出演。在学中よりオペラや宗教音楽等の演奏会に数多く出演する。卒業後は、ロッシェニ「小荘厳ミサ」、ドヴォルザーク「ミサ曲ニ長調」、ベルゴレージ「スタバト・マーテル」などのソリストを務める。また、国内多数のホールにて演奏する他、海外においても、ドイツのナンブルグ教会、ワルシャワTVラジオホール及びオペラ座、ウィーンのシューベルト教会などで宗教曲、ドイツリート等、数多くの演奏会に出演し好評を得る。2003年にはチェコで行われたドヴォルザーク国際声楽コンクールに入選。2006年には初のリサイタルを行う。故藤井文子、神田詩朗、エヴァ・ブラホヴァー、金子みゆき、森晶彦の各氏に師事。

ドン・ホセ（1日）／山根 亮太 *Ryota Yamane* テノール

東京音楽大学オペラコース卒業。同大学院科目等履修生修了。これまでに「椿姫」アルフレード、「リゴレット」マントヴァ公爵、「パリアッチ」カニオ、和光市民オペラ「愛の妙薬」ネモリーノなど出演。また東京芸術劇場大ホールにおいて「第九」のテノールソロに出演するなどコンサート活動も行なっている。声楽を宇野徹哉、水野賢司の各氏に師事。

ドン・ホセ（2日）／阿瀬見 貴光 *Takamitsu Asemi* テノール

昭和音楽大学声楽科卒業。（財）日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第18期修了。峰茂樹、L.ベルタニョリオの各氏に師事。「愛の妙薬」ネモリーノ、「蝶々夫人」ゴロー、「魔笛」タミーノ等出演。その他、ミュージカルや宗教曲の出演も多い。明るく澄んだ音色と絶妙な芝居は、これまで三枚目役で発揮できるとされてきたが、今回はそれらを覆すべく、ドン・ホセに真向勝負する。

エスカミーリオ（1日）／内田 雅人 *Masato Uchida* バリトン

東京音楽大学声楽専攻卒業。同大学研究科オペラコース修了。在学中「ヘンゼルとグレーテル」の父親役でデビュー。その後「フィガロの結婚」フィガロ、「リタ」ガスパーロ、「愛の妙薬」ベルコーレ、「椿姫」ジェルモン、「トゥーランドット」ピン、「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「トスカ」スカルピア、「電話」ベン、また、「幻想合唱曲」、「メサイア」のバスソロ等、数多くの舞台に出演。2001年より自ら構成、演出を手がけて「どんぐり歌劇団」を設立。東京、大阪にて「泥棒とオールドミス」を上演し好評を得る。近年では、男性音楽家集団「ザ・ダンティーズ」の二部団体「極雅一家」を設立。旗揚げ公演を埼玉県にて上演し好評を得た。声楽を水野賢司氏に師事。現在、どんぐり歌劇団団長。（株）トランクミュージックオフィス講師。極雅一家総長。

エスカミーリオ（2日）／水野 賢司 Kenji Mizuno バリトン

東京藝術大学卒業。同大学院修了。在学中、安宅賞受賞。伊藤巨行、芳野靖夫の両氏に師事。毎日コンクール2位、日伊コンコロソ2位入賞。芸大メサイヤのバスソロを歌う。皇居にて御前公演を行う。何でもやりたがりの性格でオペラに歌曲に宗教曲、お国は日本、イタリア、ドイツ、ルネッサンスから現代曲、シリアスな曲からコメディ、子供の歌から演歌までと、節操のないレパートリーを誇っている。日本人としての特質を生かして？日本語の歌に関しては特別の思い入れがあり、多くの作品に関わって来ている。大中恩氏をはじめ間宮芳生氏、入野義郎氏、松村貞三氏、吉川和夫氏、青島広志氏、團伊久麿氏、伊福部昭氏、等の歌曲やオペラを歌う機会を得た。また、若手作曲家に新作を委嘱して「THE WORLD OF KENJI」のタイトルでユニークなリサイタルを主催する。淡海悟郎：歌曲集「優しき歌」「暁と夕の歌」「萱草に寄す」「渡し守」「珍・加腐立痴男*」「ゴフマン物語*」「ラブソングズ*」「マティソン群の端*」「ちょっとクイェム*」組曲「追いつめられて*」、山本泰久「ゼロ弾きのゴーシュ」、藤原嘉文「ドン・キホーテ*」「ピエロ」「コムソーヤの冒険*」、匿名希望「昔囃・狼と飛脚*」等の曲（*印は水野賢司作詞）を初演して好評を博す。オペラではヴェルディ、プッチーニ、ヴァーグナー、モーツァルト、ビゼー等、コンサートではバッハ、ヘンデル、ハイドン、ベートーベン、モーツァルト、フォーレ、ブラームス、オルフ等のソリストとして、ドイツリートのリサイタルではシューベルトをはじめシューマン、マーラー、ヴォルフ等の歌曲を演奏。舞台、録音、後進の指導等幅広く活動している。東京音楽大学教授。

ミカエラ（1日）／木瀬 志緒 Shio Kinose ソプラノ

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。同大学研究科オペラコース修了。研究科修了後、助手として大学に2年間勤務する。声楽を白石由美子、中澤桂の両氏に師事。これまでに「愛の妙薬」アディーナ、「こうもり」アデーレ、「ハンゼルとグレーテル」グレーテル、「ラ・ボエーム」ミミ、ムゼッタ、「魔笛」パパゲーナ等に出演。現在二期会準会員。

ミカエラ（2日）／岡本 実佳 Mika Okamoto ソプラノ

武蔵野音楽大学卒業。（財）日本オペラ振興会育成部第19期修了後、渡伊。第10回ラーリオ音楽コンクール4位。第2回ヴェルチェッリ国際コンクール入選。第2回カルロゴメス国際コンクール入賞。飯塚音楽コンクール入選。「サンドリオン」ド・ラ・アルティキュール夫人、「修道女アンジェリカ」托鉢修道女に出演の他、イタリアにてミラノのヴェルディの家での定期コンサート、その他、ガララーテ、ポッコーニ大学、ポロモーツァルト（ミラノ市主催）など数々のコンサートに出演。菊地英美、F.カステッラーナ、L.ヴァスタ、L.ゴルラ諸氏に師事。藤原歌劇団団員。日本演奏会連盟会員。

フラスキータ（1日）／田中 直子 Naoko Tanaka ソプラノ

武蔵野音楽大学卒業。（財）日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第23期修了。同修了公演、新人演奏会に出演。イタリアのレスピーギ音楽院マスタークラスに参加しディプロマ取得。モーツァルト作曲「偽の女庭師」ラミーロ役でオペラデビュー。プッチーニ作曲「ジャンニ・スキッキ」チェスカ、レオンカヴァッロ作曲「パリアッチ」ネッタ等に出演。高口ひろえ、岩永圭子、岡崎雅明、アントニエッタ・カンナリーレの各氏に師事。藤原歌劇団準団員。

フラスキータ（2日）／佃 美佳 *Mika Tsukuda* ソプラノ

東京音楽大学声楽専攻卒業。第19回ぐんま新人演奏会出演。群馬県より奨学金を受け草津夏期国際アカデミーに派遣される。第12回日本ソリストコンテスト激励賞受賞。2003-2004 イタリア・ヴェローナに留学。留学中2回の教会コンサートにソリストとして出演。マントヴァ音楽院夏期マスターコース修了。これまでに高橋楽子、堀江秀一、坂本紀男、石原克美、E.ヘフリガー、A.リアランティエーリの各氏に師事。藤原歌劇団準団員。

メルセデス（1日）／菅沼 詔子 *Noriko Suganuma* ソプラノ

東京声専音楽学校（現 昭和音楽芸術学院）研究科修了。イタリア ペルージャ大学にて語学研修。夏期講座プリモコルソ終了。各種コンサート、オペラに出演。2000年には陸上自衛隊東部方面音楽隊とアンサンブル共演。後藤幸子、安田宗弘、桐生郁子、小屋敷真の各氏に師事。

メルセデス（2日）／竹谷 知奈津 *Chinatsu Takeya* ソプラノ

東邦第二高校を経て東邦音楽大学卒業。鍛治辰雄、菅原千明、澤木和彦の各氏に師事。大学在学中、オーストリアの東邦ウィーンアカデミーにて H.ベレスフォード氏のレッスンを受講。また、オペラ研究所主催のイタリア研修では A.ピヤール、R.バルンボ両氏の指導を受け、現地でのコンサートに出演。これまでに「椿姫」、「ヘンゼルとグレーテル」、「友人フリッツ」、「愛の妙薬」、「ドン・パスカール」等に出演。現在、リリカイタリアーナオペラ研究所在籍。

ダンカイロ（1日）／藤巻 希美彦 *Kimihiko Fujimaki* バリトン

東京音楽大学声楽科声楽演奏家コース卒業。同大学院音楽研究科声楽専攻オペラ研究領域修了。2001年日中友好芸術文化交流日本代表。第7回万里の長城杯国際音楽コンクール声楽部門第2位（1位なし）。在学中、ウバルド・ガルディーニ氏のマスタークラスに参加。「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵、「椿姫」ジェルモン、「リゴレット」リゴレット、「道化師」トニオ役等、学内外を問わず様々なオペラに出演する他、東京音楽大学大学院オペラで助演を務める。声楽を マルチェッラ・レアーレ、高橋啓三、成田博之の各氏に師事。東京音楽大学大学院特別研究生。二期会オペラ研修所第51期本科研修生。

ダンカイロ（2日）／菅沼 敬一 *Keiichi Suganuma* バリトン

東京声専音楽学校オペラ研究科修了。フレイングマネージャーとして勤務した二期会を中心に、藤原歌劇団、東京混声合唱団等で数多くのオペラ、コンサート、TV、CM、映画音楽、「キャンディード」等のミュージカルや全国各地での音楽鑑賞教室に合唱やアンサンブルで出演。また、ベルリン・ドイツオペラ、ケルン等の日本公演にも参加し、特に少人数で参加したメトロポリタン歌劇場公演では、その好演に対し感謝状を受け、坂本龍一のアラベリア「LIFE」では合唱コンサートマスターを務めた。2001年には主に文化庁主催公演のオペラ制作及び歌手として3年間で約50本の「うたよみざる」（三木稔作曲）公演を成功に導いた。安田宗弘、V.ラ.フェルラ各氏に師事。ソロとしては「ヘンゼルとグレーテル」父、「愛の妙薬」ドゥルカマール、「ラ・ボエーム」マルチェッロ、「椿姫」男爵、「うたよみざる」下の、サントリーCM「麦風（バクファー）」等。新国立劇場柿落とし「建」では大伴の従者も歌う。アマチュア合唱団の指導・編曲も手掛ける。埼玉オペラ協会会員。

レメンダード（1日）／岡坂 弘毅 *Hiroki Okasaka* テノール

山口県出身。徳島文理大学卒業。同大学専攻科修了。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第25期修了。松浦健氏に師事。藤原歌劇団準団員。

レメンダード（2日）／新屋 良太 *Ryota Araya* テノール

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学音楽専攻科修了。ウィーン国立音楽大学音楽セミナーマスタークラス及び、フラハ国際ヴォーカルセミナーマスタークラスにてディプロマ取得。これまでに「こうもり」アルフレード、「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオ、一柳慧作曲「モモ」灰色の男、「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ、「コジ・ファン・トゥッテ」フェランド、「パリアッチ」ペッペ、「アメーリア舞踏会へ行く」恋人、その他、数多くのオペラ、オペレッタ、コンサートに出演。阪上和夫、森晶彦、水野賢司の各氏に師事。

ズニガ（1日）／丸山 友也 *Yuya Maruyama* バリトン

東京音楽大学声楽科演奏家コース卒業。同大学院修了。同大学特別研究生として在籍。声楽をはじめる前に劇団四季にてミュージカルを中心に活動していた。

ズニガ（2日）・モラレス（1日）／南 利明 *Toshiaki Minami* バリトン

大阪芸術大学芸術学部演奏学科声楽コース卒業。在学中「フィガロの結婚」ハイライトで学内オーケストラと共演。これまでに「ドン・ジョヴァンニ」レボレッコ、「ジャンニ・スキッキ」ベット、「夕鶴」惣と、「パリアッチ」シルヴィオ役で出演。近年、オペラ団体「Heart Breakers」を結成。5月レオンカヴァッロ作曲「パリアッチ」、メノッティ作曲「アメーリア舞踏会へ行く」を上演し成功を収める。声楽を湯浅富士郎、水野賢司の各氏に師事。

モラレス（2日）／鈴木 清雄 *Kiyoo Suzuki* バリトン

東北学院大学卒業。ヴィクター・C.セアール氏に師事。和光市民オペラ主催の「カルメン」、「魔笛」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」の他、「愛の妙薬」ではベルコーレ役、「ラ・ボエーム」ではアルチンドーロ役、「蝶々夫人」では神官役で出演。

ダンサー（1日、2日）／衣笠 純子 *Junko Kinugasa*

高校在学中、舞台芸術学院ミュージカル別科卒業。また、大学在学中、劇団四季アクターズスタジオに合格し、本格的に演技、ダンス、歌唱を学ぶ。アクターズスタジオ卒業後、同劇団にて「ライオン・キング」、「シーザス・クライスト=スーパースター」等の舞台に出演。劇団四季退団後は、ミュージカル、オペラ（ダンサー、助演）、ライブ（ダンサー、シンガー）などで活動中。また、ストレートプレイの演出など、活動の場を広げている。

和光市民オペラ

《ソプラノ》

池口 敬子	伊藤 姜子	片柳 聡子
高邑 照子	土島 千晴	友田 路子

《メゾソプラノ・アルト》

川村 美智子	北原 昭子	小谷 泰子
志村 ゆかり	菅原 光美	中川 昭子
福田 幸子	本橋 朝子	吉井 和加子

《テノール》

井栗 譲	押田 宏一	平本 英一
------	-------	-------

《バリトン》

上杉 博史	保坂 真悟
-------	-------

新座少年少女合唱団

浅田 愛	稲葉 日向子	岩崎 郁実	風見 慧
榊 梨沙	新妻 楓子	西山 沙織	蓮實 南美
半田 菜津子	深澤 佳奈子	弓座 まなつ	

アンダースタディ

熊坂 千恵 (カルメン)	鈴木 晶子 (ミカエラ)
佐々木 美生 (フラスキータ)	森 朋子 (メルセデス)



主催／和光市民オペラ 共催／（財）和光市文化振興公社